

平成25年3月 経営協議会議事録

I. 日 時 平成25年3月26日(火) 14時05分～16時05分

II. 場 所 けやき会館レセプションホール(3階)

III. 出席者 齋藤学長、赤田、有馬、犬養、井上、加賀見、黒木、桜田、島田、船橋、
山本、長澤、徳久、嶋津、池田、瀧澤、木庭各委員
(欠席：佐久間、堀、宮崎各委員)
ワザハバ 来栖、西川各監事

IV. 前回経営協議会議事録について
原案のとおり承認された。

V. 審議事項 (○：学外委員、◎：学内委員)

1. 中期計画の変更について

学長から、中期計画の変更について審議願いたい旨提案があった後、山本理事から資料に基づき説明があり、以下の質疑応答を経て、審議の結果、承認された。

- 国立大学改革強化推進事業に基づく、大学間連携による共同大学院の設置する計画があるが、共同大学院と連合大学院の違いは何か。
- ◎ 連合大学院は、主たる大学があり、他の大学が分担する形態であり、共同大学院は、対等の立場で教育研究を担う形態である。

2. 平成25年度計画(案)について

学長から、平成25年度計画(案)について審議願いたい旨提案があった後、山本理事から資料に基づき説明があり、以下の質疑応答を経て、審議の結果、承認された。

- 研修関連病院との密接な連携体制の構築とはどういったものなのか。特に地域連携とは具体的にどういう形で進められるのか。
- ◎ 関連病院、千葉県、NPO法人などと連携し、大学が中心的な役割を担って若い世代の研修環境を整えている。
- 研修関連病院における地域連携の広がりとは、どのくらいの自治体が対象と考えているのか。
- ◎ 千葉県全体の市町村が対象と考えている。
- 裁量労働制は実施したのか。
- ◎ 今年度の4月から実施している。

3. 平成25年度学内予算配分(案)について

学長から、平成25年度学内予算配分(案)について審議願いたい旨提案があった後、池田理事から資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

4. 平成24年度資金運用実績報告並びに平成25年度資金運用方針（案）及び平成25年度資金運用計画（案）について

学長から、平成24年度資金運用実績報告並びに平成25年度資金運用方針（案）及び平成25年度資金運用計画（案）について審議願いたい旨提案があった後、池田理事から資料に基づき説明があり、以下の質疑応答を経て、審議の結果、承認された。

- かなりプロ的な運用をしているように思われるが、運用についてコンサルタントをつけているのか。
- ◎ コンサルタントはつけていないが、複数の証券会社等から意見を聞いている。
- 平成24年度の長期運用額が10億円に対し、平成25年度は2億円となっているが、特別な理由があるのか。
- ◎ 長期運用そのものは、利率が良くないという問題がある。また、国立大学という性格上、長期金利の変動リスクは避けたいので、元本を減らさない短期運用にしている。

5. 千葉大学学則等の一部改正（案）について

学長から、千葉大学学則等の一部改正（案）について審議願いたい旨提案があった後、長澤理事から資料に基づき説明があり、以下の質疑応答を経て、審議の結果、承認された。

- 成績優秀者等の卓越した学生について、成績基準を設けているのか。
- ◎ 認定する時期や方法についての規程をきちんと整備していく必要がある。
- 地域観光創造センターが廃止された経緯は何か。
- ◎ 平成18年度に文部科学省の3年間の事業として設置し、その後も学内で予算措置をおこなってきたが、当初の目的は達成した。今後は、教育研究組織ではなく運営組織として「地域連携推進室」を設置し、違う角度で地域連携に携わっていく。

6. 国立大学法人千葉大学の組織に関する規則の一部改正（案）について

学長から、国立大学法人千葉大学の組織に関する規則の一部改正（案）について審議願いたい旨提案があった後、嶋津理事から資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

7. 国立大学法人千葉大学就業規則等の一部改正（案）について

学長から、国立大学法人千葉大学就業規則等の一部改正（案）について審議願いたい旨提案があった後、池田理事から資料に基づき説明があり、審議の結果、承認された。

VI. 報告事項

1. 平成24年度補正予算（第1号）について

池田理事から、平成24年度補正予算（第1号）について、資料に基づき報告があった。

2. 平成25年度政府予算（案）について
池田理事から、平成25年度政府予算（案）について、資料に基づき報告があった。
3. 国立六大学間の包括的連携に関する協定の締結について
山本理事から、3月6日（水）に締結した国立六大学間の包括的連携に関する協定について、資料に基づき報告があった。
4. 学章、コミュニケーションマーク及び大学カラーの制定について
山本理事から、学章、コミュニケーションマーク及び大学カラーの制定について、資料に基づき報告があった。
5. 教育研究組織の改組等について
山本理事から、教育研究組織の改組等について、資料に基づき報告があった。
6. 高等教育研究機構の設置について
長澤理事から、高等教育研究機構の設置について、資料に基づき報告があった。
7. 若手人材育成推進機構の設置について
山本理事から、若手人材育成推進機構の設置について、資料に基づき報告があった。
 - テニユア・トラック制の採用で28名の若手研究者を雇用しているが、どういう身分で雇用しているのか。
 - ◎ 特任講師等で採用した。平成20年度に第一期生として10名を採用して、そのうち8名が今回テニユアを取得した。
 - テニユア・トラック制で養成した若手研究者は千葉大学で採用しているということか。
 - ◎ 転出した者もあったが、それ以外は千葉大学でテニユア職についている。
8. 地域連携推進室の設置について
山本理事から、地域連携推進室の設置について、資料に基づき報告があった。
9. 学術推進機構の体制整備について
徳久理事から、学術推進機構の体制整備について、資料に基づき報告があった。
 - URA に対する予算はどのくらいか。
 - ◎ 平成24年度文部科学省に申請したが、採択されなかったため、千葉大学独自で配置した。
10. 平成25年度千葉大学個別学力検査等実施状況について
長澤理事から、平成25年度千葉大学個別学力検査等実施状況について、資料に基づき報告があった。

- 工学部の学科構成を細かく分けず、4～5学科ぐらいに分けた方が高校生にアピールできるのではないか。また、大学も志願者を増やすことができるのではないか。
- ◎ 現在、工学部でそのような方向で検討をしている。10学科から5～6学科にまとめて入試を行い、入学後にコース分けしていくような形にしたい。

1 1. 平成25年3月新卒者就職内定状況について

長澤理事から、平成25年3月新卒者就職内定状況について、資料に基づき報告があった。

- 大企業と中小企業の比率についてのデータはあるか。
- ◎ トップ100企業に千葉大学の卒業生がどのくらい就職しているのかというデータは就職支援課でまとめており、データを分析する必要があると考えている。

続いて、学長から、任期満了となる瀧澤委員の紹介があり、瀧澤委員からの挨拶の後、学長から謝辞が述べられた。

最後に、総務課長から、平成25年度の経営協議会の日程について、第1回目を5月8日（水）14時、第2回目を6月14日（金）14時、第3回目を12月13日（金）14時、第4回目を3月26日（水）14時に開催を予定しており、開催日の変更や臨時開催の必要が生じた場合、その都度調整を行いたい旨の説明があった。

以上